

京都市 交響楽団

City of
Kyoto
Symphony
Orchestra

不死鳥(フェニーチェ)
の響きと
「火の鳥」が共鳴

FENICE SACA Y

指揮——沖澤のどか(京都市交響楽団常任指揮者)
ピアノ——ルークス&アルトゥール・ユッセン
管弦楽——京都市交響楽団

堺特別公演

2027

1.17 日

16:00 開演
(15:00 開場)

フェニーチェ堺
大ホール

プーランク：
2台のピアノの
ための協奏曲
ニ短調 FP.61

ストラヴィンスキー：
バレエ音楽「火の鳥」
(1910年全曲版)

©Marco Borggreve



©井上写真事務所 井上嘉和

全席指定(税込) S席:6,000円/A席:5,500円/B席:4,000円 一般発売 | 7月25日(土) 10:00

チケット予約 | 堺市文化振興財団チケットセンター 0570-08-0089 またはフェニーチェ堺のホームページ、各プレイガイドにて

お問い合わせ | フェニーチェ堺 072-223-1000 (9:00~20:00) [休館日] 第1・3月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

主催:フェニーチェ堺(公益財団法人堺市文化振興財団)

※未就学児入場不可。※やむを得ない事情により公演内容が変更となる場合があります。※車いす席は堺市文化振興財団チケットセンターでご予約ください。

詳細はこちら



本公演のストラヴィンスキー作曲「火の鳥」は、ストーリー性も楽しめる壮大な全曲版で。
プーランク作曲「2台のピアノのための協奏曲」のソリストはオランダが生んだ美しいピアニスト ユッセン兄弟。
二人の個性がぶつかり合い調和する旋律と沖澤のどかが指揮する
オーケストラとの対話が堺の地で実現します。



指揮 | 沖澤のどか (京都市交響楽団常任指揮者)

Nodoka Okisawa (Chief Conductor of the City of Kyoto Symphony Orchestra)

2019年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝、併せてオーケストラ賞と聴衆賞を受賞。2018年東京国際音楽コンクール〈指揮〉優勝。第28回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第21回齋藤秀雄メモリアル基金賞 指揮部門など受賞多数。セイジ・オザワ松本フェスティバル首席客演指揮者。ミュンヘン響2022/23シーズンのアーティスト・イン・レジデンス。「青い海と森の音楽祭」芸術総監督。2020-22年ベルリン・フィル・カラヤン・アカデミー奨学生、及びK. ペトレニコ氏のアシスタント。2025/26シーズンはロンドン・フィル、ドルトムント・フィル、ボストン響へデビュー。日本でも読響、都響、N響などへ定期的に客演。東京二期会では2020年レハール『メリー・ウィドー』、2025年ビゼー『カルメン』を指揮。青森県生まれ。東京藝術大学で高関健、尾高忠明両氏に師事して修士号を取得。2019年ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンでC. エーヴァルトとH. D. パウム両氏のもと第二の修士号を取得。ベルリン在住。2023年4月から京響第14代常任指揮者に就任。



ピアノ | ルーカス & アルトゥール・ユッセン

Lucas & Arthur Jussen, Pianos

ルーカス(1993年生)&アルトゥール(1996年生)・ユッセンは、今最も注目を集めるピアノデュオの一つ。世界有数のオーケストラや著名な指揮者と共演を重ね、2025/26シーズンは、hr響のアーティスト・イン・レジデンスを務めるほか、ベルリン・フィルへのデビュー、米国ではピッツバーグ響へのデビュー及びS. マルッキ指揮ボストン響とA. ノーマン作曲の2台ピアノのための協奏曲を世界初演。また、トンヨン国際音楽祭で韓国デビュー、ブラハの春音楽祭等へも登場。録音では2010年からドイツ・グラモフォンと専属契約を結び、最新盤のオランダ人作曲家作品集『ダッチ・マスタース』はエディソン・クラシック賞と聴衆賞を受賞。故郷ヒルフェルスムで初めてピアノのレッスンを受けたユッセン兄弟は、2005年ポルトガルの名ピアニスト、マリア・ジョアン・ピリスと出会い、数年間ピリスとオランダの名教師陣のもとで研鑽を積んだ。ルーカスは米国でメナヘム・プレスラー、マドリッドでドミトリー・バシキエロフに師事。アルトゥールはアムステルダム音楽院を卒業し、ヤン・ヴィンに師事した。

管弦楽 | 京都市交響楽団 City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つ。〈身近な存在として、市民に愛され誇りとされる〉〈文化芸術都市・京都の象徴となる〉オーケストラを目指し、京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、ロームシアター京都でのオペラやコンサートのほか、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリー活動、若い人達への楽器講習会等、多彩な活動を行っている。2023年、沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任。研ぎ澄まされた感性と卓越した推進力で京響に新しい風を吹き込んでいる。2024年、伝統と革新を融合した演奏スタイルを追求するヤン・ヴィレム・デ・フリーントを首席客演指揮者に迎え、一層のレパートリーの拡充と演奏の充実を図っている。2026年は創立70周年を迎え、〈世界に向けて最高の音楽を発信し続ける〉オーケストラとしてさらなる発展を目指す。



チケット予約

フェニーチェ堺 WEB [サカイメイト チケット](#) [検索](#)

TEL [堺市文化振興財団チケットセンター](#) 0570-08-0089 (10:00~18:00)

※一部携帯・CATV接続電話・IP電話からはご利用いただけません。

窓口 [フェニーチェ堺チケット窓口](#) (9:00~20:00)

※窓口販売は7月27日(月)より、残席がある場合のみ。

※堺市立樹文化会館の窓口でも購入できます。

プレイガイド チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:332-607]
ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:52559]
e+ (イープラス) <https://eplus.jp/sf/fenice-sacay>

公演に関するお問い合わせ

[フェニーチェ堺](#) (公益財団法人堺市文化振興財団) 072-223-1000 (9:00~20:00)

【休館日】第1・3月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。



アクセス
フェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール)
〒590-0061 堺市堺区翁橋町 2-1-1
南海高野線 なんば〜堺東 約10分
堺東駅から徒歩8分